

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2017年度 パフォーマンス向上会議情報(2017年11月10日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2017年11月10日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【第三セシウム吸着装置設置における溶接士資格について】 第三セシウム吸着装置ろ過フィルタの溶接を行った溶接士は、協力会社社内資格を有していたが公的資格を有していないため、当社「溶接検査共通仕様書」に則していないことを確認。 今後、公的資格を有している溶接士が、当該箇所の手直し溶接を実施。	GⅢ